

ピンクシャツデー2025 in 神奈川 実施報告書

ピンクシャツデー2025 神奈川推進委員会
代表推進委員 山崎 美貴子
事務局／認定 NPO 法人神奈川子ども未来ファンド

2月開催の「いじめストップ！ピンクシャツデー2025in 神奈川」アクション月間が大きな広がりを見せつつ、終了いたしました。皆様の温かなご支援ご協力に心より感謝申し上げます。

最終水曜日のファイナルイベントには平日にも関わらず、2,000名を超える来場者があり、メッセージボードにたくさんの言葉を寄せてくださいました。昨年の展示メッセージにエールをもらえたという高校生たちがボランティアに駆けつけてくれるなど、アクションの理念が世代を超えて根付きつつあることを報告させていただきます。

2023年度の全国の学校でのいじめ認知件数は約73万2千件超えの過去最多を更新しました。神奈川県内の小・中・高の暴力行為の発生件数の合計は8年連続で全国1番目となっています。早急に、子どもの命と心を守るための環境を地域社会全体で整えていく必要があります。多様性を認め合い、互いの尊厳を守り合うというピンクシャツデーアクションを更に深く、広く進めていきたいと切に願っております。次年度に向けてのご協力・ご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

皆様の温かなご支援ご協力をいただき、「いじめストップ！ピンクシャツデー2025」アクション月間が閉幕となりました。心からの感謝を申し上げます。

■実施報告

1. ピンクシャツデーファイナルアクションの開催

日 時 2025年2月26日（水）13：00～18：00
場 所 新都市プラザ（横浜駅東口地下2階）
来場者数 約2,000名（当日パンフレット配布数より）



＜ピンクシャツデー2025 in神奈川 推進委員会名簿＞

2025/1/1現在

		氏 名	所 属
1	代表推進委員	山崎 美貴子	(学)神奈川県立保健福祉大学 元学長 (特非)神奈川子ども未来ファンド 常任理事
2	副代表推進委員	山添 訓	(公財)横浜YMCA本部事務局長 (特非)神奈川子ども未来ファンド 理事
3	〃	吉富 多美	児童文学作家、(特非)神奈川子ども未来ファンド 副理事長
4	特別推進委員	小林 千恵子	神奈川県人権擁護委員連合会 会長
5	〃	佐竹 博	(公財)横浜YMCA 総主事
6	推進委員	一瀬 透	(特非)美しい港町横浜を作る会
7	〃	岩谷 大介	(学)岩谷学園理事長 岩谷学園高等専修学校 校長兼任
8	〃	浦郷 由季	神奈川県ユニセフ協会 事務局長
9	〃	大川 哲郎	(特非)横浜スタンダード推進協議会 副理事長
10	〃	小倉 貴光	(株)ダイイチ CSR委員会 2025年委員長
11	〃	河鍋 章	日本赤十字社神奈川県支部 事務局長
12	〃	北川 剛司	北川商事(株) 代表取締役社長
13	〃	木村 よしえ	ピンクシャツデー小田原実行委員会 事務局長
14	〃	近藤 和之	(株)テレビ神奈川 総務局次長
15	〃	坂井 雅幸	明治記念大磯邸園 副園長 (特非)神奈川子ども未来ファンド 理事長
16	〃	篠原 正治	(福)神奈川県社会福祉協議会 会長
17	〃	高見澤 尚弘	(株)高尚 代表取締役社長
18	〃	林 辰彦	神奈川県生産性本部 事務局長
19	〃	飛田 桂	神奈川県弁護士会 所属弁護士、飛田桂法律事務所 所長 (特非)神奈川子ども未来ファンド理事
20	〃	藤田 優輝	(一社)藤沢青年会議所 2025年理事長
21	〃	堀越 隆宏	(株)ありあけ 代表取締役社長
22	〃	松森 繁	(公財)神奈川県結核予防会 理事長 (特非)神奈川子ども未来ファンド 常任理事
23	〃	森 秀毅	横浜高速鉄道(株) 代表取締役社長
24	監事	工藤 誠一	神奈川県私学団体連合会 委員長
25	〃	荒木田 百合	(福)横浜市社会福祉協議会 顧問
1	オブザーバー	岩崎 有吾	神奈川県福祉子どもみらい局子どもみらい部青少年課長
2	〃	長田 裕一郎	神奈川県教育委員会教育局支援部子ども教育支援課 課長
3	〃	松田 肇	横浜市教育委員会事務局人権教育・児童生徒課長
4	〃	佐々木 恵美	横浜市民局人権課 啓発担当課長
1	事務局長	高宮 靖	(特非)神奈川子ども未来ファンド
2	事務局	野北 康子	(特非)神奈川子ども未来ファンド
3	事務局	黒野 恵美	(特非)神奈川子ども未来ファンド

ご後援いただいた行政・企業・団体 (70 行政・企業・団体)

神奈川県 神奈川県教育委員会 横浜市 横浜市教育委員会 川崎市 川崎市教育委員会 相模原市
相模原市教育委員会 横須賀市 横須賀市教育委員会 三浦市 三浦市教育委員会 海老名市
海老名市教育委員会 藤沢市 藤沢市教育委員会 茅ヶ崎市 茅ヶ崎市教育委員会 神奈川県市長会
神奈川県町村会 神奈川県人権擁護委員連合会 (福)神奈川県社会福祉協議会
(福)横浜市社会福祉協議会 神奈川県弁護士会 神奈川県行政書士会 (公社)神奈川県医師会
(公社)神奈川県歯科医師会 (公社)神奈川県薬剤師会 (公社)神奈川県病院協会
(公社)神奈川県看護協会 日本赤十字社神奈川県支部 (一社)神奈川県経営者協会
(一社)神奈川経済同友会 (一社)神奈川県商工会議所連合会 神奈川県商工会連合会
神奈川県中小企業団体中央会 (一社)横浜銀行協会 神奈川県生産性本部 公益社団法人横浜中法人会
神奈川県農業協同組合中央会 (公社)商連かながわ (公社)神奈川観光協会 (公社)横浜貿易協会
(一社)神奈川県情報サービス産業協会 (一社)横浜青年会議所 神奈川県生活協同組合連合会
連合神奈川 かながわ教職員組合連合 横浜市教職員組合 神奈川県民生委員児童委員協議会
神奈川県PTA協議会 (一財)横浜市安全教育振興会 横浜市PTA連絡協議会
神奈川県子ども会連絡協議会 横浜市子ども会連絡協議会 (公財)神奈川県スポーツ協会
(一社)神奈川県バス協会 (一社)神奈川県トラック協会 (一社)神奈川県タクシー協会
(一社)神奈川県ビルメンテナンス協会 (一社)横浜みなとみらい21 神奈川新聞社 毎日新聞社横浜
支局 読売新聞東京本社横浜支局 日本経済新聞社横浜支局 産経新聞社横浜総局 東京新聞横浜支局
tvk NHK横浜放送局 FMヨコハマ

ご協賛ご協力いただいた皆様 (敬称略・順不同) (113 企業・団体・個人の皆様)

(株)ダイイチ アフラック募集代理店(株)川口 (一財)横浜市安全教育振興会 (福)神奈川県共同募
金会 鹿島建設(株)横浜支店 北川不動産(株) 日産自動車(株) 藤巻実 (株)アイネット (一社)神
奈川県バス協会 かながわ信用金庫 (公財)神奈川新聞厚生文化事業団 神奈川トヨタ自動車(株) 神
奈川福祉事業協会 神谷コーポレーション(株) 上野トランステック(株) (株)高尚 (株)横浜岡田屋
神奈川ロイヤル(株) 京濱港運(株) (株)そごう・西武そごう横浜店 日産神奈川販売(株) (株)ネッ
トフォレスト (株)YKY (株)フューチャーネットワークス (株)ルミネニューマン横浜店 (株)オ
フサイド (株)ありあけ (学)岩谷学園 (株)エリアドライブ 綾瀬市立春日台中学校 神奈川県生活
協同組合連合会 (一社)神奈川県タクシー協会 (一社)神奈川県トラック協会 神奈川県農業協同組合
中央会 (一社)神奈川県法人会連合会 (株)Grape Marketing 京浜電設(株) (株)白井組 渋谷晃子
タカナシ乳業(株) (株)徳永ビル 横浜市教職員組合 日本生命保険(相)横浜支社 (株)ビット 福智
山香仙院横浜出張所 (公社)横浜中法人会 楠田俊太郎 (株)美濃屋あられ製造本舗 東日本旅客鉄道
(株)横浜支社 横浜高速鉄道(株) 神奈川県庁本庁舎 横浜市庁舎 横浜市開港記念会館 横浜税関
(一社)横浜みなとみらい21 コレットマーレ 三菱地所(株)横浜支店 横浜ランドマークタワー ラ
ンドマークプラザ クイーンズタワーB・C みなとみらい東急スクエア 横浜ベイホテル東急 よこ
はまコスモワールド 横浜ワールドポーターズ 横浜ハンマーヘッド 横浜港大さん橋国際客船ターミ
ナル 横浜マリンタワー リストグループ (株)エクスポート (一社)横浜西口エリアマネジメント
横浜タカシマヤ 相鉄ジョイナス 横浜モアーズ シアル横浜 ニューマン横浜 そごう横浜店 川崎
市役所本庁舎 川崎市各区役所 カルッツかわさき 川崎きたテラス アゼリアビジョン 川崎モア
ーズ 横須賀市庁舎 横須賀モアーズシティ ティボディエ邸(ヴェルニー公園内) (宗)大船観音寺

藤沢市庁舎 江の島シーキャンドル (一社)藤沢青年会議所 茅ヶ崎市役所 茅ヶ崎サザンC (一社)茅ヶ崎市観光協会 ピンクシャツデー茅ヶ崎実行委員会 小田原城 ピンクシャツデー小田原実行委員会 (特)美しい港町横濱を作る会 FC SANCTUS (株)大川印刷 神奈川県ユニセフ協会 (公財)神奈川県フィルハーモニー管弦楽団 着ぐるみ堂 キンコーズ・ジャパン(株) ジェントルハートプロジェクト ダスキンレントオールみなとみらいEC 日本保安工業(株) (株)沼田商事 杯一食堂 (特)フリースペースたまりば 明治安田生命保険(相)神奈川マーケット開発部 横浜山手中華学校 (一社)F・マリノススポーツクラブ、他匿名の方々多数

2. 学校や子ども支援活動団体等への啓蒙活動

(1)神奈川県内の学校、団体等へポスター・チラシを送付し、掲示を依頼

①神奈川県、横浜市の教育委員会を通じて、県内全ての公私立学校へ掲示協力依頼。

(ポスター1枚 チラシ20枚)。

小学校 844校、中学校 404校、高等学校 152校、義務教育校 5校、中等教育学校 2校、特別支援学校等 50校、私立小中高等学校 183校 計 1,640校

②神奈川県内の子どもに関する活動団体等にも掲示協力依頼。約220ヵ所に送付。

③学校・PTA等の取組状況や意向の把握／オリジナルグッズ購入等、協力をいただいた学校にピンクシャツデー神奈川公式サイトへの投稿やアンケートを依頼。

<県内での主な取組み校>

・横浜市立

いずみ野小学校、一本松小学校、大鳥小学校、笠間小学校、間門小学校、川島小学校、上瀬谷小学校、鶴見小学校、本宿小学校、本町小学校、本牧小学校、本牧南小学校、若葉台小学校、大鳥中学校、笹下中学校、下瀬谷中学校、本牧中学校、平楽中学校、横浜総合高等学校

・川崎市立

東小倉小学校、藤崎小学校、麻生中学校

・相模原市 旭小学校、橋本小学校、宮上小学校、旭中学校

・厚木市立睦合東中学校

・綾瀬市立春日台中学校

・私立 日大藤沢高等学校・日大藤沢中学校、藤沢翔陵高等学校 他

<取組み例>

・綾瀬市立春日台中学校

生徒会・学級委員が中心となって、全校にイジメ反対の標語を募集した。

標語の優秀作品3点はこのぼり旗として校内に展示した。残りの標語は、階段78段に貼った。

ピンクシャツデー当日はピンクシャツで賛同を呼びかけた。



- 横浜市立本牧中学校

2021年度から生徒会を中心に取り組んできた。一昨年から月1回の私服登校日にあわせて実施したり、紹介動画を作成して全校上映など、事前啓発にも力を入れ、年々参加が増えているという

今年度は本牧地区の大鳥小、間門小、本牧南小、本牧小、大鳥中にも広がり、啓発チラシを自治会町内会に配布して、地域の参加を呼びかけた。



本牧中生徒会メンバー

- 横浜市立平楽中学校

今年度初めての取組みとなった。生徒会本部役員を中心に自発的実行した。当日は、生徒会の呼びかけに応えた生徒たちが校則の範囲内で、ピンクの物を身に着けて登校。その他ピンクシャツデーの絵本作成、モザイクアート等にも取り組んだ。



絵本の一部

- 横浜市立下瀬谷中学校

2023年度から同運動を開始。生徒会本部役員がポスター掲示や朝会を通じて生徒たちに呼びかけたほか、ピンク色のカードを配布するなどしていた。今年度は下瀬谷中学オリジナルののぼり旗を作成し、26日は登校時間に合わせ、ピンク色のシャツを着用しのぼりを掲げた生徒会役員らが玄関付近で同運動をアピールした。



- 日大藤沢高等学校・日大藤沢中学校

校内の野外ステージにて、ピンクのシャツや帽子などを身に着けた生徒と職員が約150人集まり、いじめストップのメッセージを掲げた。同校では野球部やサッカー部などの応援でピンクをスクールカラーにしていることから、いじめ防止の啓発活動「ピンクシャツデー2025 in 神奈川」への協力として実施された。渡辺博校長は「多くの生徒や教職員が集まり、いじめの防止について想像以上の関心を持ってもらっていると感じました」と話した。



(2) 「いじめ」に係るセミナーの開催（今年度助成対象団体の職員研修を兼ねて実施）

子ども未来セミナー第3回（オンライン配信）

「いじめストップ！SOSを逃さないで」

日時／2025年1月18日（土）14：30～16：30

講師／小森美登里氏 NPO 法人ジェントルハートプロジェクト理事
成田洋樹氏 神奈川新聞報道部記者（教育担当）論説委員
ナビゲーター／西野博之 神奈川子ども未来ファンド常任理事



3. サポート企業等の発掘・創出

(1) 後援団体の拡充 70 団体（内新規 1 団体）

(2) 協賛協力企業等の拡充 110 社・団体（内新規 15 団体、休止 10 団体）

4. 助成金・協賛金等収入状況

補助金： 3 件 350,000 円 （予算比 +50,000 円）

協賛金： 55 件 1,947,840 円 （予算比 +197,840 円）

5. オリジナルグッズの販売状況

オリジナルグッズ売上：1,373,900円（予算比 -266,100円）

オリジナルグッズ販売協力：4事業者

6. 県域に活動を拡散

(1) 県議会・市町村議会での取り組み

議会でのピンクシャツ等の着用や集合写真等の SNS への投稿等 神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市、横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市、葉山町、海老名市、藤沢市、茅ヶ崎市、秦野市、厚木市 他

(2) 主な市町村・地域の取り組み

- ・神奈川県 神奈川県本庁舎ライトアップ、本庁舎前および庁舎内でのポスター・チラシの掲示
有志職員が名札に缶バッジ貼付 等
- ・横浜市 横浜市庁舎ライトアップ、2月キャンペーン月間職員がピンクシャツデーロゴを名札に貼付 等
- ・川崎市 川崎市庁舎ピンクライトアップ・各区役所デジタルサイネージ 等
- ・相模原市 2025年2月24日（月）～2月28日（金）さがみはらピンクシャツウィークを実施
市役所本庁舎ロビーに啓発ブースの設置、区役所等のデジタルサイネージで啓発動画を放映、市立図書館での特設コーナー設置 等
- ・横須賀市 2025年3月23日（日）コースカベイサイドストアーズにてイベント実施
市役所内展示コーナー設置・施設ライトアップ 等
ピンクシャツデー神奈川推進委員会として連携、参加した。
- ・藤沢市 藤沢市いじめ防止リーフレット「ストップ！いじめ」配布 等
藤沢市庁舎ライトアップによる普及活動（主催/一般社団法人藤沢青年会議所）
- ・小田原市 2025年2月22日（土）ピンクシャツデーin小田原
朗読・ダンス・ミニライブイベントを開催
「やさしい気持ちをあなたに」
（主催/ピンクシャツデー小田原実行委員会）
- ・茅ヶ崎市 茅ヶ崎市役所前広場ピンクライトアップ 等
ピンクシャツデー茅ヶ崎実行委員会および茅ヶ崎観光協会の協力によるモニュメント サザンCのライトアップ
- ・三浦市 横須賀市主催コースカベイサイドストアーズにてステージイベント協力等
- ・厚木市 アミュールあつぎライトアップ、駅のデジタルサイネージ・市役所窓口での啓発
実施について市長公式Instagramにて発信 等
- ・秦野市 秦野の1万本の桜にちなんでピンクシャツデーを啓発



(3) 地域の取り組みへの協力や連携の促進

①商業施設等のデジタルサイネージやポスター掲示等 ★印：新規取り組み

【ピンクのライトアップ 23カ所】

○関内・桜木町・みなとみらい21・新港・山下公園通り地区

- ・神奈川県庁本庁舎 2/20(木)～2/26(水)
- ・横浜税関 2/20(木)～2/26(水)



横浜市開港記念会館

★横浜市開港記念会館	2/20(木)～2/26(水)
・横浜市庁舎	2/20(木)～2/26(水)
★コレットマーレ	2/20(木)～2/26(水)
・横浜ランドマークタワー	2/20(木)～2/26(水)
★横浜ベイホテル東急	2/20(木)～2/26(水)
・大観覧車「コスモクロック 21」	2/20(木)～2/26(水)
(よこはまコスモワールド内)	
★横浜ワールドポーターズ	2/20(木)～2/26(水)
・横浜ハンマーヘッド	2/21(金)～2/26(水)
・横浜マリンタワー	2/26(水) 日没～23:59
○横浜駅西口地区	
・横浜モアーズ	2/26(水)
○横浜駅東口地区	
★そごう横浜店 2階	2/22(土)～2/24(月)
ペDESTリアンデッキ内オブジェ	
○川崎地区	
・川崎市役所本庁舎	2/13(木)～2/26(水)
	除く: 2/15、20、22、23、24
○横須賀地区	
・横須賀市庁舎	2/17(月)～2/26(水)
・ティボディエ邸 (ヴェルニー公園内)	2/26(水) 17:00～21:00
○鎌倉地区	
・大船観音寺	2/25(木)～2/26(水)
○藤沢地区	
・江の島シーキャンドル	2/26(水) 20:00～22:00
・藤沢市庁舎	2/26(水)
○茅ヶ崎地区	
★茅ヶ崎市役所前広場	2/19(水)～2/26(水)
・茅ヶ崎サザンC	2/20(木)～2/28(金)
○厚木地区	
★アミューあつぎ	2/26(水)
○小田原地区	
・小田原城	2/26(水) 20:00～20:30



みなとみらい地区



コレットマーレ



横浜ワールドポーターズ



横須賀 ティボニエ邸



茅ヶ崎市役所前広場

【デジタルサイネージ放映・ポスター掲示等】

○横浜駅西口地区	・横浜タカシマヤ ・相鉄ジョイナス ・横浜モアーズ・シャル横浜 ・ニューマン横浜
○横浜駅東口地区	・そごう横浜店

○みなとみらい21・新港・山下公園通り地区

- ★コレットマーレ ・ランドマークプラザ ★クイーンズタワーA ★クイーンズタワーB・C
- ★みなとみらい東急スクエア ★横浜ワールドポーターズ ★横浜港大さん橋国際客船ターミナル・横浜ハンマーヘッド ・大観覧車「コスモクロック 21」 （よこはまコスモワールド内）
- ・横浜マリンタワー

○川崎地区

- ・川崎市役所本庁舎 ・川崎区役所 ・幸区役所 ・中原区役所 ・高津区役所 ・宮前区役所
- ・多摩区役所 ・麻生区役所 ・カルツかわさき ・川崎きたテラス ・アゼリアビジョン
- ・川崎モアーズ

○横須賀地区

- ・横須賀モアーズシティ

○茅ヶ崎地区

- ★茅ヶ崎市役所本庁舎

○厚木地区

- ★本厚木駅北口 ★本厚木駅南口 ★愛甲石田駅北口

②交通機関でのデジタルサイネージやポスター掲示等

○横浜高速鉄道（株）

- みなとみらい線各駅（ポスター掲出・ホームドアサイネージ）

○東日本旅客鉄道（株） 横浜支社

- 横浜駅、桜木町駅、関内駅、大船駅 （ポスター掲出）

(4) SNS 活用の強化 神奈川県子ども未来ファンド

①Facebook Instagram X

- ・公式サイト活用とインターン生による発信 ピンクシャツデー神奈川公式サイト
<https://pink-shirt-day-kanagawa.com/>

②無料コンテンツの提供

- ・ピンクシャツデー公式サイトにて公開
紙芝居「ピンクシャツデーのはじまり」、ペープサート画像および原稿、ピンクシャツの折り方

(5) ピンクシャツデーの取組みに賛同する主な民間企業・団体の取組み

①（一社）F・マリノススポーツクラブ

- ・喜田キャプテン、波戸アンバサダーがピンクシャツデーTシャツを着用しXに発信
- ・2/26（水）横浜FC戦 日産スタジアム内のサイネージおよび大型ビジョンにて動画放映

②日本赤十字社神奈川県本部

- ・社員によるピンク色のTシャツや小物を身につけて「いじめストップ！」の呼びかけ。
- ・日本赤十字社のキャラクター「ハートラちゃん」ピンクシャツを着用しピンクシャツデーに参加している動画を撮影。SNSにアップ。

③異業種コラボ企画1 沼田商事(株)・日本保安工業

- ・日本保安工業作成のピンクシャツデーステッカーを沼田商事の配送・営業車に貼付



④異業種コラボ企画 2 そごう横浜店・日産神奈川販売(株)・日本保安工業(株)

- ・2025年2月22日～24日 そごう横浜店2F ペデストリアンデッキオブジェをピンクにライトアップ、三社名記載横断幕を設置
- ・電気自動車さくらにピンクシャツデーステッカーを貼付



⑤FC SANCTUS (横浜市保土ヶ谷区を中心に活動するフットサル団体)

- ・2025年1月26日(日) 18:00～20:00
違うことを認め合うことについて考えるワークショップ開催
(横浜市立岩崎小学校体育館)
- ・保土ヶ谷小学校4、5年生を対象にワークショップ開催
テーマは自分の『好き』から社会問題を解決しよう
- ・2/26(水) ピンクシャツデーファイナルイベントに参加
- ・3/29(土) 静岡県川根本町の地域づくり団体
「かわねふるさと応援隊 KiTeGo」と共に小学生サッカー大会
「ピンクシャツ桜ウォークカップ」を共催



⑥認定NPO法人 フリースペースたまりば

- ・ピンクシャツデー当日は子どもたちがピンクの物を身に着けて活動。場所/フリースペース「えん」

⑦NPO法人 よこすかながながや

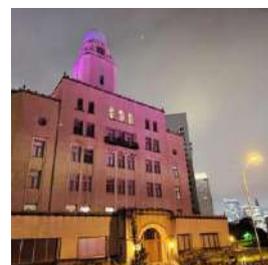
- ・2/23(日) 横須賀市主催のピンクシャツデーイベントに参加、周知活動を実施 等

⑧横浜岡田屋

- ・横浜モアーズのピンクライトアップ・グループ各店舗店頭にて広報活動を展開
横浜モアーズ、川崎モアーズ、横浜ハンマーヘッド、横須賀モアーズシティ



⑨京浜電設(株) 横浜税関のピンクライトアップのための設営協力。



⑩ (株)ヨコソー

- ・事業所などにおいてピンクの装飾や小物を身につけるなどをしながら社員それぞれで「いじめ・ハラスメント反対」の意思表示
- ・社内でいじめやハラスメントについての話し合いを実施

⑪ (株)プリーズコミュニティ おそうじ屋ブリッチェ

- ・清掃スタッフがピンクシャツデーTシャツ着用して作業



(株)ヨコソー



おそうじ屋ブリッチェ

7. 他県への広がり

昨年度、長崎県議員団の方々がピンクシャツデー活動についての視察のためピンクシャツデー推進委員会の事務局、神奈川子ども未来ファンドを来訪された。その後、今年度初めてピンクシャツデー2025in Nagasaki に取組み、オリジナル缶バッジを作製。2025年2月26日開催の長崎県議会も趣旨に賛同した議員・理事者とともにピンク色のものを着用した。

8. メディアの取材・広報

- ・神奈川新聞 2025.2.24
- ・タウンニュース さがみはら中央区版 2/27号・3/6号、都筑区版 3/6号、中・西・南区版 3/6号、八王子版 3/6号、藤沢版 3/7号、保土ヶ谷区版 3/13号、旭・瀬谷区版 3/13号
- ・tvk 2025.2.20 ライトアップ点灯時に神奈川県庁本庁舎前にて取材を受け
当日 21:30~NEWS Link にて放映

いじめ根絶「ピンクシャツデー」 神奈川県内20カ所以上でライトアップ

いじめ ライトアップ

社会 | 神奈川新聞 | 2025年2月24日(月) 05:40

「いじめストップ!」を訴える2月のピンクシャツデー月間に合わせ、神奈川県庁本庁舎や横浜市開港記念会館などが20日、啓発活動のシンボルカラーであるピンク色にライトアップされた。今年は期間中に県内20カ所以上の自治体庁舎や商業施設などが点灯される。

ピンクシャツデーは、カナダの学校で起きたいじめをきっかけに2007年から始まった世界運動。県内では「ピンクシャツデー2025神奈川推進委員会」(山崎美貴子代表)を中心に自治体、企業、NPOが連携して啓発活動を行う。



カナロコ
ライトアップされた県庁本庁舎=横浜市中区日本大通

2025年2月24日(月) 神奈川新聞記事より抜粋

<ファイナルイベント参加者のメッセージより>

「困ったことがあったら近くにいる人に話すのが大切だよ」「生まれてきてくれてありがとう1人でないよ」「Bullying stop! and Children's Growth」「いじめられて辛かった。死にたいと思った。50代になって生きていて良かったといつも思う。強く優しくなれた。助けてくれた人、ありがとう」

「いじめっ子!!あなたも可愛い赤ちゃんだった。生まれてきてみんなに祝福されたのよ。やさしくしよう!」「つらくても今いる場所が全てではないよ」「いじめている人にやめなと言う勇気で助かるんだよ」

他多数

<ファイナルアクションに参加した学生インターンのメッセージより>

- ・私の妹も中学生のときから不登校だったが、当時は学校に行くことは当たり前であると考えていたため、正直なぜ学校に行かないのか理解ができなかった。しかし、この2か月間で多くの人と関わり、多様な価値観に触れていく中で、自分の価値観が大きく変化したと感じた。そして、私がこれまで「普通」や「当たり前」と思っていたことは、他の誰かにとってはそうではないということを知った。そのなかでも特に私がこれからも大切にしていきたいことは、互いの個性を認め合い、尊重するという「共感」する力である。
- ・ピンクシャツデーやいじめや不登校に悩む子どもや家族への支援を行っているようなNPO団体を知らないまま一人で抱え込んでしまっている方もいるかもしれない。ここでこの活動や取り組みについてより多くの人に知ってもらうために私たちができることは、SNSでの発信である。現在、ほとんどの人が利用しているInstagramやXなどで私たちが行った活動について投稿したりイベント開催の宣伝をしたりし、悩んでいる人たちの目にとまることができれば、その人たちの支えになるのではないかと考えた。そのため、引き続き神奈川子ども未来ファンドの活動を発信していきたい。
- ・私自身、いじめや差別の問題が「知ったつもり」になっていたのだと実感する機会になった。実際に直面している方や実際に支援されている方と交流したり、今回「伝え手」として参加する中でより一層「どのような仕組みや考えがあれば解決できるか」という疑問が芽生え、自分ごととなった。違いを線引きしたり引き離したりするのではなく、その人らしさとして尊重できる場所が少しでも増えたり広がって欲しいと思う。ピンクシャツデーを通じて繋がりがさらに広がるよう、今後も関わっていきたくと思った。
- ・ピンクシャツデーのイベントではいじめにフォーカスしたブースが多数あり、いじめという大きな壁に向き合う貴重な時間だった。「ちがうことは当たり前、ちがうことは大切な個性」。わたしはこの言葉を聞いたときはっとした。それは本当の意味で、「多様性を尊重する」とはどういうことなのかが腑に落ちた気がしたからだ。
- ・人を傷つけることでしか安心することのできない世界は、あまりにも悲しい。イジメる側も、傍観する側も、結局は自分を守るためにイジメという手段を選んだのかもしれない。しかし、いじめられている人は絶望し、逃げ場を失い、絶望の淵に立たされている。ピンクシャツデーは、そんな負の連鎖を断ち切るためにある。大丈夫だよ、私は味方だよ。



以上

私たちも応援しています！



喜田キャプテン

(一社) 横浜F・マリノス
スポーツクラブ



波戸アンバサダー



ユニフォームのダイイチ
ダイイチ株式会社



着ぐるみ堂キャラクター
Mimi & Nana

ご協力ありがとうございました!!

ピンクシャツデー2026 in 神奈川に向けてスタートいたします。

引き続きご支援のほど、よろしくお願いいたします！

【ピンクシャツデー2025in 神奈川 事務局】

認定 NPO 法人神奈川子ども未来ファンド

〒231-0001 横浜市中区新港 2-2-1



横浜ワールドポーターズ 6F NPO スクエア

TEL : 045-212-5825

info@kodomofund.com